

令和8年度 入江こども園グランドデザイン

【静岡市教育振興基本計画における目指す子どもたちの姿】

たくましく
しなやかな子どもたち

【市立こども園
目指す子どもの姿】

- ・自己肯定感を高める子
- ・夢中になって遊ぶ子
- ・明るく伸び伸び生活する子
- ・自分らしく表現する子
- ・楽しんで関わる子

《園目標》

いきいきといっぱい遊ぶ子

《目指す こどもの姿》

★心豊かに生活する子★(知)

- ・多様な視点で物事を捉え、他者の考えも尊重できる子
- ・基本的な生活習慣を身につける子

★はつらつと行動する子★(徳)

- ・相手と向き合いながら、いつでも、どこでも、どんな状況でも行動できる子
- ・好きなことを見つける子

★あきらめず粘り強く遊ぶ子★(体)

- ・困難なことがあってもチャレンジ精神をもち、立ち向かう力を発揮できる子
- ・自分で考える子

【園児の実態】

- ・自身の中での満足感や成功体験を積み重ねている

【地域の実態】

- ・防災と福祉に力を入れている日頃から気遣いができる関係性を大切にしている

【八中学区学校教育目標】

自ら学び 自ら切り拓く
心豊かな入江の子



【重点目標】

心を豊かに 響き合う
～いつでも どこでも だれとでも～



《学年目標》

- 0歳児：身近な人や物とふれあう中で、安心して自分の”やりたい”を見つける
- 1歳児：身近な人や物と関わる心地よさを感じ、“じぶんで”の思いを表す
- 2歳児：自分から人・物・事に関わり、“やったー”“じぶんってすごい”を感じる
- 3歳児：おもしろそうと目を輝かせ、“もっとやりたい”“こうしたい”“いっしょだね”を味わう
- 4歳児：“なぜ”“どうして”“こうしよう”を表しながら、自分たちの遊びや生活を創り出す
- 5歳児：自分のこととして“よくみて”“よくきいて”“よく考えて”友達と分かち合う

《目指す職員の姿》 ～こどもの育ちと家庭を支えるために～

- ・学び合い、認め合い、支え合い、語り合う職員集団
- ・その子のパッションや姿をありのままに受け止める姿勢を持った職員(インクルーシブ)
- ・子ども達と一緒に豊かな体験ができる職員(ネイチャーサークル・教材研究)
- ・子どもと保護者の安心できる居場所づくりができる職員(保育ソーシャルワーカー・UD)
- ・「問い」と「学び」を持ち続ける職員集団

《研修テーマ》
こどものパッションが
実現できる保育者の
かかわり



こどもをまんやかに 繋がり 繋がろう 繋がろう



《地域》入江を知り、人・場所・もの・コトとつながる(白髭神社 巴川 かっぱ 入江商店街 清水銀座商店街 等)

《保護者》対話を大切に子ども達の育ちを共有し、子育ての楽しさを感じ合う

《園・学校・外部機関》子ども達の成長過程や支援、家庭との連携を共有し、切れ目なく子ども達の育ちを支える